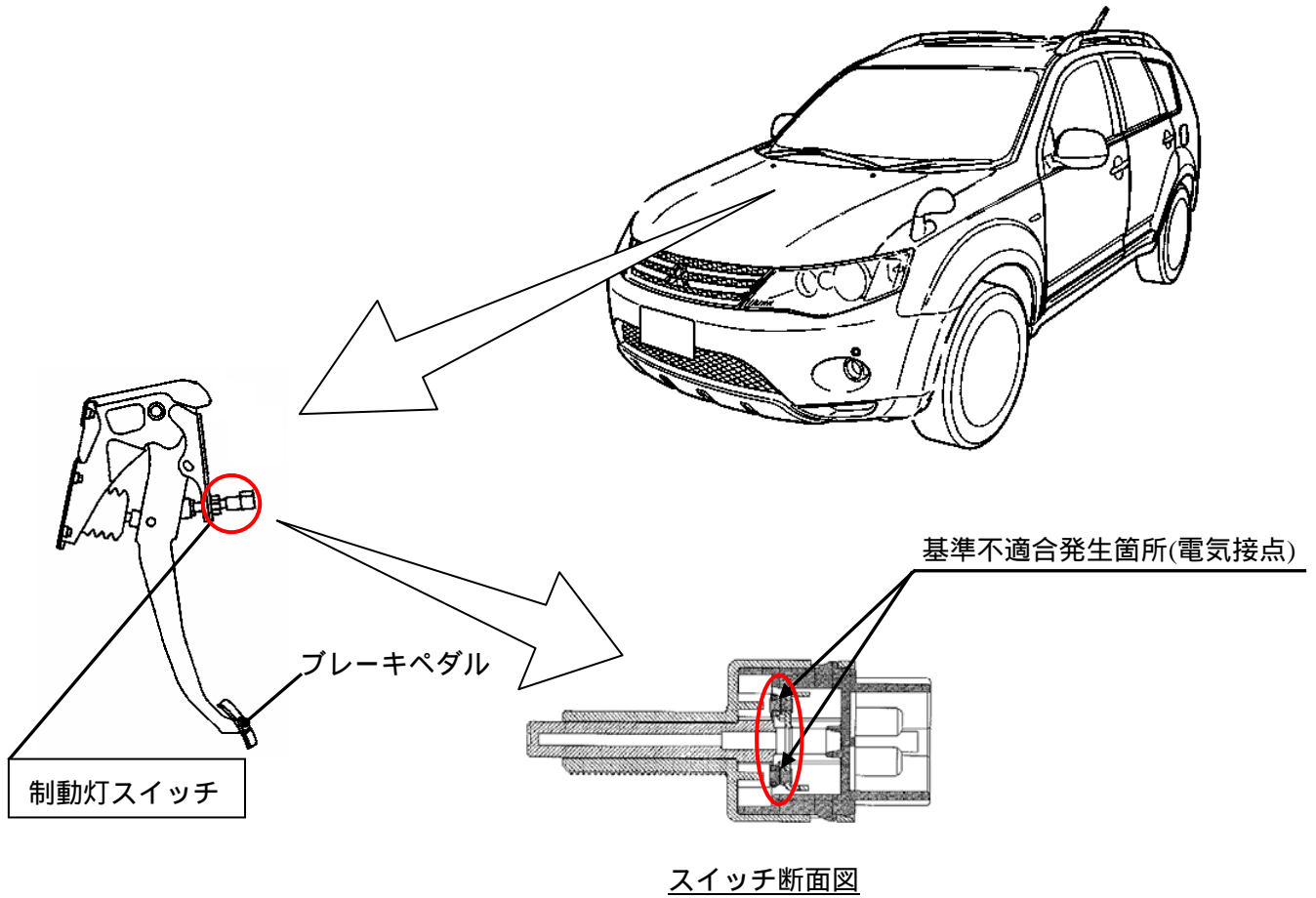


# 改善箇所説明図



制動灯スイッチにおいて、絶縁性潤滑油が付着した作業用手袋で組み付け作業をしたため、微量な潤滑油成分がスイッチ接点部に浸入し、当該接点部に絶縁物が生成されることがある。そのため、当該接点部の電気抵抗が増大して導通不良となり、制動灯が点灯しなくなるおそれがある。なお、一部の車種を除き、制動灯が点灯しなくなった場合、シフトレバーがパーキング位置から動かなくなる事象も発生する。

## 改善の内容

全車両、制動灯スイッチを新品と交換する。

注：図中の  内は交換部品を示す。

識別：運転席ドア側ドアチェッカー取付けボルト（上側）に白または黄色でペイントを塗布する。